

ほけんニュース

いろいろな

トイレの使い方

トイレには、洋式トイレ、小便器、和式トイレなど、いろいろな種類があります。現代は、ほとんどの家庭が洋式トイレで、子どもたちにとっては洋式トイレがもっとも抵抗なく使うことができます。しかし、公園などの外出先の施設では、和式トイレの場合もあるので、子どもたちが戸惑って使えないということがないように、いろいろなトイレを経験しておくことをおすすめします。

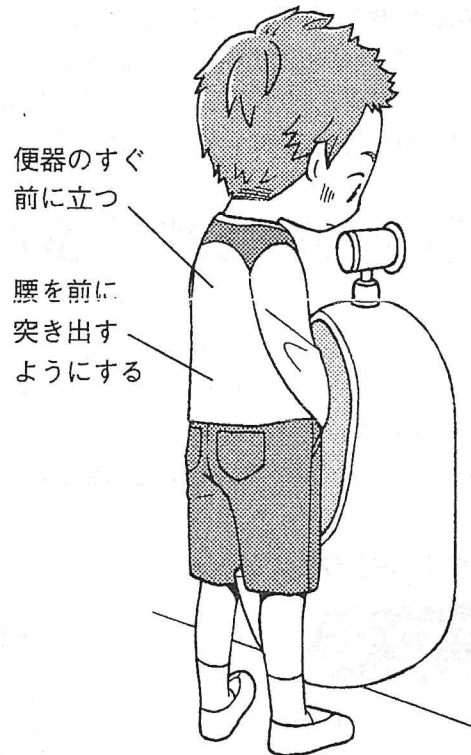
洋式トイレ



ポイント

家庭のトイレでは、足がブラブラしないように、踏み台などを用意しておくといでしょう。

小便器

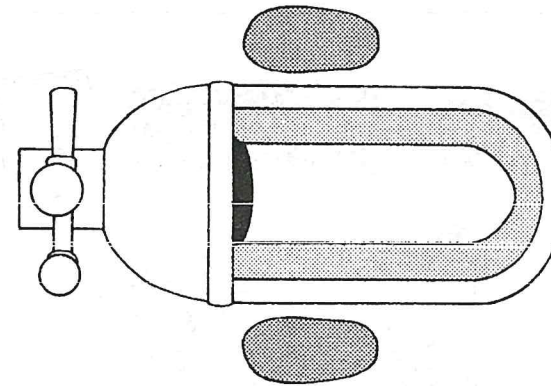


ポイント

便器のすぐ前に立って、腰を前に突き出すようにします。便器の外におしっこが飛び散らないように気をつけます。

和式トイレ

便器をまたいで、前の方にしゃがむ



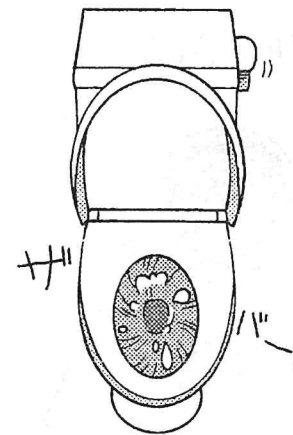
便器の後ろに、おしりがはみ出していないかを確認する

ポイント

便器をまたいで前の方に立ち、パンツとズボンをひざまで下ろして、しゃがみます。用を足す時は、ズボンとパンツを手でおさえておきます。

終わったら

終わったら、次のことを確認します。



水をきちんと流す。



汚していないか、便器のまわりなどを確認する。



スリッパをそろえる。



手を石けんで洗う。

5月31日は 世界禁煙デー 子どもたちに無煙環境を

5月31日は世界禁煙デーです。この5月31日から6月6日までの1週間が禁煙週間となります。子どもがいない場所でタバコを吸った場合でも、髪の毛や洋服、呼気などにタバコの残留成分が残っていて、受動喫煙してしまいます。この機会に子どもたちがタバコの害にさらされていないかを見直してください。

